

研究課題名：	消化器内視鏡に関連した偶発症の全国調査
所属(診療科等)：	公立昭和病院 内視鏡科
研究責任者(職名)：	川口 淳 (部長)
研究期間：	2021年3月11日～2021年12月31日
研究目的と意義：	日本消化器内視鏡学会では、消化器内視鏡に関連した偶発症について1983年から5年毎に全国調査を行っており、直近の調査結果は、2016年に学会誌に公表されていますが、偶発症頻度にかかなりの格差があることが判明しました。そのため、今回の調査では、調査期間を短く任意設定した前向き調査ならびに任意に設定した調査期間の3年以内に起こった重症事例を後ろ向きに調査し、従来との調査と比較して、より実態に近い調査を実施することにより、消化器内視鏡に関連した偶発症の実態を明らかにすることを目的とします。安全かつ効果的な消化器内視鏡診療の遂行に寄与することが期待されます。
研究内容：	<ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さん 消化器内視鏡に関連した偶発症で当院通院中の患者さんを対象とする。 ●利用するカルテ情報 診断名、身体所見、検査結果、診療についての記録等 ●研究方法 当院に通院中の消化器内視鏡に関連した偶発症の患者さんの受診時のデータについて前向きと後ろ向きに検討を行う。 ●利用する研究機関の範囲 公立昭和病院、日本消化器内視鏡学会
問い合わせ先：	<p>【研究担当者】 氏名：川口 淳 (内視鏡科医師) 住所：小平市花小金井8丁目1番1号 電話：042(461)0052(代表) FAX：042(464)7912</p> <p>【ご意見・相談窓口】(臨床研究・診療内容に関するものは除く) 総務課 042(461)0052 内線2247 受付時間：月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)</p>